

舞鶴から希望の京都をつくろう！ ～地域力の創造と市民の幸せを目指す～

# 京都府議会議員 池田まさよし通信【第1号】

〒624-0854 舞鶴市宇内満寺133番地3 TEL:0773-77-1722 FAX:0773-77-1723 ホームページ http://www.ikedakai.net

舞鶴若狭自動車道小浜西IC～小浜インター(十一・三曲)が七月十六日に開通しました。これからはNEXCO中日本が敦賀まで担当します。

本年四月の統一地方選挙で多くの市議会議員さんや企業・団体の皆様のお力添えを頂き、市民の皆様の大なご支持を賜わり、府議会議員として議席を与えていただきました。皆様のご支援に心から感謝を申し上げます。

このたびの東日本大震災でお亡くなりになられた方にお悔やみを申し上げますとともに被害に遭われました方々が一日も早く元の生活に戻られますようお願い申し上げます。

## ご挨拶



京都府議会議員 池田正義

毎日暑い暑さが続いておりますが皆様、お変わりなくお過ごしでしょうか。熱中症には十分気をつけていただいで元気に夏を乗り切りましょう！



舞鶴市が抱える地域医療を取ります。舞鶴市が抱える地域医療を取ります。舞鶴市が抱える地域医療を取ります。

舞鶴市が抱える地域医療を取ります。舞鶴市が抱える地域医療を取ります。舞鶴市が抱える地域医療を取ります。

舞鶴市が抱える地域医療を取ります。舞鶴市が抱える地域医療を取ります。舞鶴市が抱える地域医療を取ります。

舞鶴市が抱える地域医療を取ります。舞鶴市が抱える地域医療を取ります。舞鶴市が抱える地域医療を取ります。



近藤議長



小巻副議長

## 五月臨時議会

五月の臨時議会では、議長に近藤水太郎さん、副議長に小巻實司さんが選ばれ、委員会等も新しい体制が決まりました。また、東日本大震災の影響を受け厳しい状況にある府内の中小企業等を支援するための補正予算を審議しました。

主なものは中小企業緊急支援の預託金二百億円をはじめ、被災地、被災者等に対する追加支援六億七千百万円、原子力防災用資器材等追加整備四千二百万円など合計二百九億六千七百万円の補正予算が可決されました。

## 山田知事と和い和いミーティング

今日は福知山駅から西舞鶴駅まで、北近畿タンゴ鉄道に乗ってKTRの振興策などを地元の代表の皆さんと知事が意見交換しました。北部7名の府議も同行させていただき、ご意見をお聞きしました。ひさびさのKTR乗車でしたが、貸切列車がなんと1台6万円です。一度利用してはいかがでしょうか。



## 西駅前に池田まさよし事務所を開設しました

西事務所(舞鶴市宇内満寺133番地3)



池田まさよし事務所

TEL.(0773)77-1722 FAX.(0773)77-1723  
オープン時間:10:00~16:00

西舞鶴駅より徒歩2分です。牛井吉野家さんの隣です。尚、駐車場がありませんので、西駅市営駐車場をご利用下さい。

いつでもお気軽にお立ち寄り下さい。市民の皆様からのご意見・ご質問も受け付けております。



舞鶴若狭自動車道小浜西IC～小浜インター(十一・三曲)が七月十六日に開通しました。これからはNEXCO中日本が敦賀まで担当します。



## 舞鶴若狭自動車道小浜インター開通

## 京都府地域力再生プロジェクト支援事業についてご案内

1 平成23年3月11日に発生した東日本大震災の被災地及び被災者への支援を行う京都府内のNPOや自治会等の民間団体の活動を、地域力再生プロジェクト支援事業交付金を活用して支援いたします。

【対象となる取組】  
・被災地での支援活動  
・被災地向け生活支援物資の受付

2 地域に暮らす皆さんが協働して自主的に、暮らしやすく魅力的な地域にしようと取り組まれる「地域力再生活動」を京都府と市町村が連携して応援しています。

【対象となる取組】  
・公共的サービス活動  
・小さな公共的サービス活動  
・国民文化祭連携活動  
・ビジネス志向型活動  
・地域パートナーシップ推進枠



募集期間 / 第2回:9月1日(木)~9月30日(金)

対象団体 / 京都府内の地域団体  
自治会、ボランティアグループ、NPO法人、PTA、社会福祉協議会等(法人格の有無は問いません)

問い合わせ / 池田まさよし事務所  
〒624-0854 舞鶴市宇内満寺133番地3  
TEL:0773-77-1722 FAX:0773-77-1723



5月19日 山田知事へ舞鶴市議の皆さんと医療問題等要望する



4月18日 練習艦隊見送り



7月3日 神崎の里おこし



6月25日 岡田中まつり



5月22日 細川夫人と（田辺城まつりにて）



ピックアップトラック（福島県 郡山市）避難所にて



7月24日・25日 東日本大震災 被災地訪問



仙台市 荒浜地区



7月23日 展示訓練

### 6月定例議会 (補正予算)の概要

六月定例会においては、東日本大震災の影響による雇用悪化などに対応した景気刺激策や求人回復策として、安全基盤追加整備事業 十億円、住宅耐震化促進事業一億千万円、野生鳥獣被害対策加速事業 三億千六百万円、中小企業緊急開拓促進事業三億二千七百万円など、また、原子力防災の見直しに基づく、初期被ばく医療機関の必要器材の整備や、圏域内全世帯への啓発に要する経費 千八百万円、本年五月の大雨・台風により被災した道路や河川などの復旧に要する経費（災害復旧事業費）九億八千三百万円などの予算を審議し可決しました。



## 知事の答弁

### 中丹医療再生計画見直しについて

六月二十八日の府議会において、中丹医療再生計画見直しについて山田知事の考えが以下の内容で示されました。

舞鶴市の公的病院再編連携による医療提供体制の構築と、福知山市、綾部市の医療機関の特色を生かすことで、中丹医療の向上・強化を計ります。

舞鶴市域は私立病院を中心に地域完結型の地域医療体制が整っている福知山市や綾部市と異なって、公的病院が並存し、病床の過剰傾向、診療科の重複や一人診療科が多いなど、安定した医療提供体制の確保から問題が多い状況にあります。現行計画は舞鶴市域における公的病院の再編連携により安定した医療提供体制を構築し医療資源の重点・集約化を進めようとするものであり、これにより福知山市域や綾部市域の医療機関が持つ救急医療やがん治療等々

の特色を生かし、圏域内で補完しあうことで中丹の医療圏全体の向上・強化に繋げていきたい。

舞鶴市からの現行計画見直し要望については具体的な案が示されれば、府として一生懸命調整をしていきます。

こういった中で舞鶴市から現行計画の見直しをしてほしいという申し出がありましたので、先ごろ、本府が主催いたします関係者会議におきまして、「選択と集中、分担と連携により、全体としてあたかも一つの病院として機能する体制をとりたい。」という機能見直し案の説明を受けたところで、ですから、そういった面での方向性は従来から変

わっていないと受け止めています。ただ市の案というものが、まだ抽象的なものにとどまっており、具体的にどういう形にしていけるのか提案されていません。舞鶴市からは調整がむずかしいのでなかなか提案がしにくい状況にあると聞いています。私もといたしましては、今回、関係者の会議を設置しましたので、調整は京都府の方で頑張るから、まず、市の方では、調整にこだわらずに自分の持っている考え方によって、具体的な案を示してほしいと申し上げているところであります。是非とも早期に、そういった具体的な内容を案として示していただければ、私もで何とか、一生懸命調整をしていきたいと考えています。今後、市からの回答があり次第関係者の意見を十分お聞きして京都府として、どういう形で実現の可能性があるかさぐって、現行案として取りまとめしていきたいと思っています。

年内には国からの変更承認を受けたい。

かなり時間も切羽詰ってきていま

す。医療審議会等の手続きを経て、遅くとも年内には国からの変更承認を受けたい。  
舞鶴市域の医療提供体制の立て直し変更をまず行うことにより、中丹医療圏全体の底上げをすすめてまいります。

